

笑 地区センターまつり

顔でつながる地域の輪、今年は9地区センターで開催



11月1日から23日にかけて、市内9地区で地区センターまつりが開催されました。このまつりは、地区センターを利用して活動を行っている地域の皆さんの成果を発表する場であり、住民同士の交流と親睦を深める地区最大のイベント。地域の皆さんによる作品展示や、芸能発表、模擬店の出展、体験コーナーなど、どの地区も盛りだくさんの内容で、訪れた人々は笑顔で交流を楽しんでいました。

内 内田地区ふれあいフェスタ2025(11月1日)

南 みなみやま会館まつり(11月3日)

くくすりん祭り(11月9日)

西 フェスタ西方(11月9日)

六 六郷ふれあいフェスタin青葉台(11月9日)

嶺 みねだ会館祭り(11月16日)

横 横地大好きフェスタ(11月22日)

加 加茂地区文化祭(11月23日)

河 フェスタ河城2025(11月23日)

医 菊川市立総合病院 院内体験ツアー 療のお仕事に挑戦

11月1日、菊川市立総合病院で院内体験ツアーが開催され、市内在住の親子23組が参加しました。参加者は普段見ることのできない病院内の施設を見学しながら、さまざまな医療業務を体験。管理栄養士の業務や本物の医療器具を使った手術、注射薬の無菌調製など本格的な模擬体験に挑戦しました。子どもたちは緊張しながらも真剣に取り組み、医療の現場を肌で感じていました。医療職への理解と関心が深まった子どもたちは、将来の夢に向かう気持ちを強くしていました。



1 医療器具でスponジを縫合 2 注射薬の無菌調製に挑戦

ご 郵便局ご当地ナンバー設置完了式 当地ナンバーで魅力発信

包括連携協定を締結する日本郵便株式会社との連携事業として、菊川郵便局管内で使用する配達用バイク全38台にご当地ナンバープレートが装着されました。日々、市内をくまなく走行する郵便局のバイクに装着することで、市民にご当地ナンバープレートの周知や、菊川市の魅力発信が期待されています。10月29日に開催された設置完了式では、長谷川市長から小池弘樹菊川郵便局長へナンバープレートが手渡され、両者の手で配達用バイクに取り付けられました。



▲「今後も連携をよろしくお願いします」と記念撮影